

令和元年度 鳴門教育大学教職大学院 教職実践高度化系

生徒指導コース 構想発表会

令和2年2月27日(木)開催

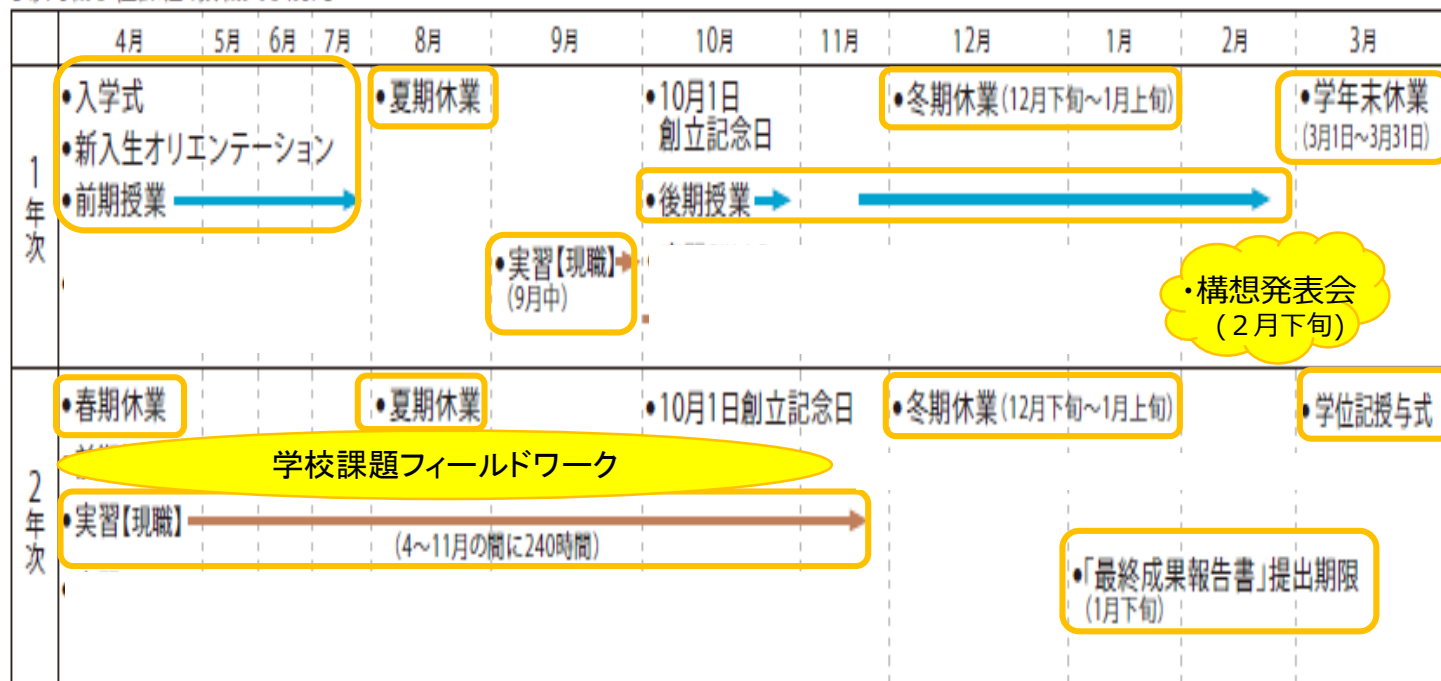
生徒指導コースの2年間学び

主に1年次は共通科目，専門科目の授業を通して，2年次は実習科目での学びを通して，生涯にわたり，教育に関する理論と実践を継続して行うための，基礎的な資質と能力を養います。

今回ホームページで紹介する構想発表会は，教育課題の改善に関する実践研究(学校課題フィールドワーク)を行うための実施計画の立案，実施方法を他の学生及び教員等に問う場として1年次の後期に開催されます。

学校課題フィールドワーク終了後，これらの学修成果は，最終成果報告書にまとめられます。

【専門職学位課程(教職大学院)】





<分析方法>

グラウンデッド・セオリー・アプローチ

<分析経過>

『保健室経営計画』：カテゴリー関連図を作成。

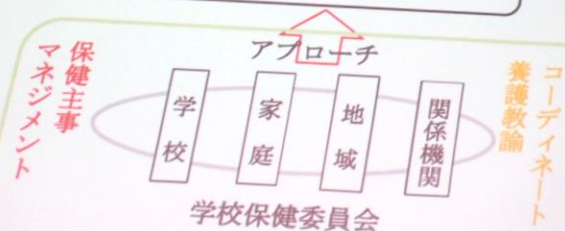
- 保健室経営計画の作成・活用について「学校保健を教育活動全体で行うための課題」が見えてきた。

『学校保健委員会』：カテゴリー関連図作成中



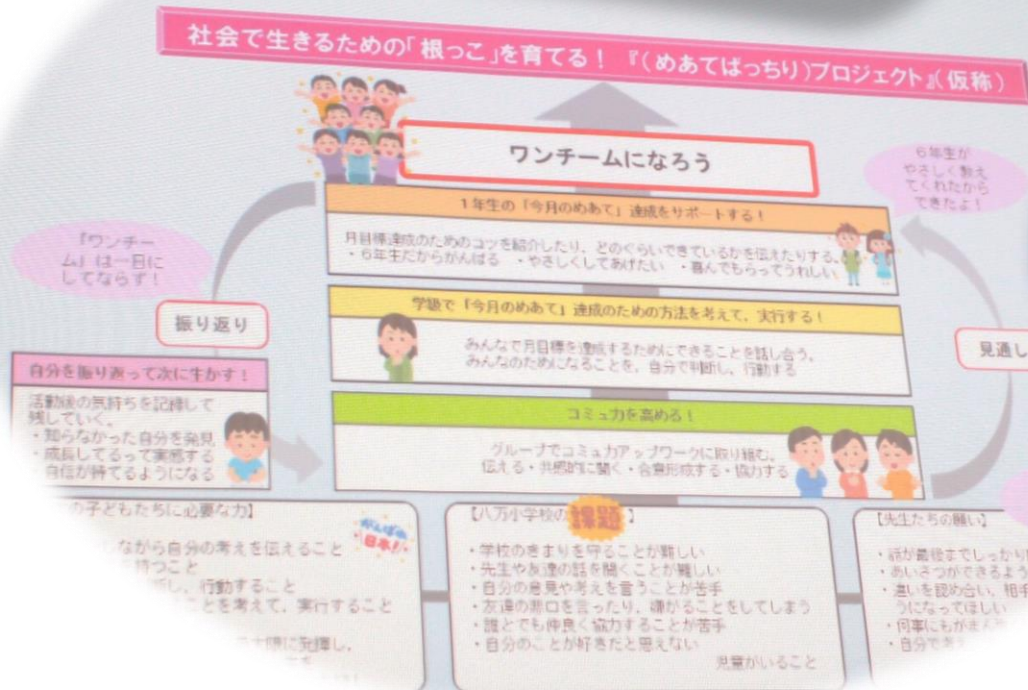
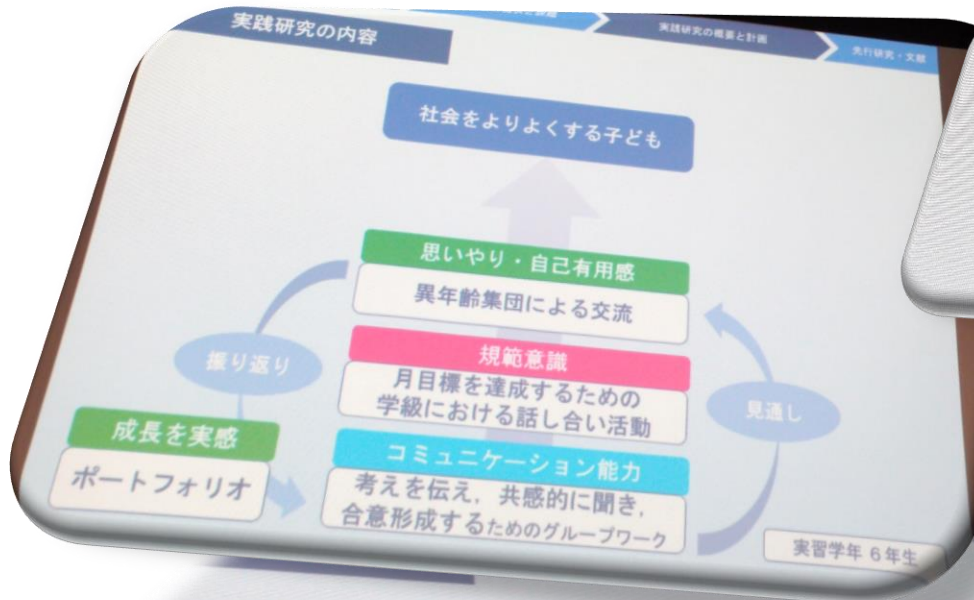
【実習のイメージ図】

児童の健康（保持増進・改善）
学校保健の充実



課題解決型の保健室経営計画

社会生活を送る上での基盤となる力を育む 小学校における集団活動



道徳性を高めるための 道徳科と特別活動を 関連させた取り組み

生徒指導コース



道徳・特別活動を関連させる構想

①道徳科での道徳的価値の自覚を踏まえて、特別活動ではどのような価値の自覚を深めることができるかを具体的に計画しておき、それを児童が感じられるように方向付けたり、教師が見とって価値づけたりする。

道徳科

【B 相互理解・寛容】

相手への理解を深め、相手からの理解が得られるように自分の思いを伝えながら、相互理解を図るよさや大切さを自分との関わりで考えさせる。

特別活動

学級活動(1)話し合い活動

友達の見解をきちんと聞くと、友達の自分にはないよさが分かるな。

自分の意見に、友達に分かってもらえるように理由をつけて話すと、理解してもらえてうれしいな。

友達の考えで分からないことがあったときに、理由を質問して思いが分かるかと納得できた。

実践の構想

【学校教育全体】

外発的動機付け

おこれらるかも
ほめてもらえるかも

【道徳教育の目標】

道徳性を養う

自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための特質

特別の教科道徳

道徳的判断力

道徳的心情

実践意欲と態度

道徳的価値の自覚

心で感じる

〇〇することは大切な
□□みたいな生き方をしたいな

道徳的実践
道徳的行為

実感する

〇〇すると気持ちがいい
××すると心が痛む

グループアプローチによる 学級力向上の効果検証

～小学校での学級づくりを通して～

④ 実践研究の目的と方法

学級力を高めるための実践の効果について検討する。
個別指導が必要な児童への支援のあり方を検討する。

「学級力」として、田中の「総合学級力」の定義を採用
4領域より1～複数領域を目標にして、グループア
プローチを計画、実施

⑥ 実習での心構え

- ◎ 現場から「一緒に学べてよかった」
「協働して実践できた」をめざして
- ・現場の先生方の負担は、最小限に抑える。
- ・多くの先生方にとって活用しやすいものを成果にする。

現場主義の実践！



令和元年度 学校課題フィールドワーク構想発表会

小学校低学年における
多様な交流活動を通じての
人間関係づくり



6 今後の活動予定 (小学校2年生の生活科)

(1) 子どもの園児・1年生との交流案

- ・ 学校案内
- ・ 地域探検
- ・ グループエンカウンター
- ・ おもちゃランド
- ・ 遊具遊び
- ・ 野菜や花の栽培など



3月中に子ども園見学
活動内容について打ち合わせ予定

成熟した学校・地域・社会

園児

児童

高齢者



(2) 地域の高齢者との交流案

- ・ 語り (戦争体験・子どもの頃の生活)
- ・ 地域の伝承を教えてもらう
- ・ 地域学習の付き添い
- ・ 絵本の読み聞かせ など



地域の老人会へのアンケート実施
地域の高齢者へのインタビュー実施